



XR - 250 モタード用 エアログリップカウル 取扱説明書

商品番号 : 09 - 11 - 075
適応車種 : HONDA XR250 モタード
フレーム番号: MD30 - 1700001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、破棄処分して下さい。
(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

～商品内容～



番号	商品内容	数量
1	グリップカウル (R)	1
2	グリップカウル (L)	1
3	ハンドルエンドカラー	2
4	ステ - L (R)	1
5	ステ - L (L)	1
6	ステ - S (R)	1
7	ステ - S (L)	1
8	リテーナーL	2
9	リテーナーS	4
10	ストップラバー	2
11	ソケットキャップスクリューL (M 6 × 8 0)	2
12	ソケットキャップスクリューS (M 6 × 1 6)	4
13	ラバーワッシャ	4
14	フランジロックナット M 6	4
15	フランジナット M 6	2

～取り付け要領～

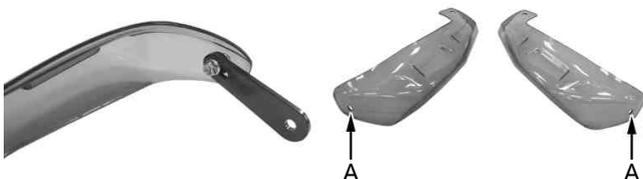
1. ハンドルに取り付けてあるラバーグリップ・スロットルグリップ及び、ミラーを取り外して下さい。
2. スロットルグリップは、スロットルグリップパイプからグリップラバーを取り外します。
スロットルグリップパイプのエンド側の塞がっている部分だけを金ノコ等で切り落とします。



3. グリップラバーのエンド部を、24mmで穴開け加工します。
(外品の貫通タイプのグリップラバーに交換される場合は、穴開け加工は不要です。)



4. スロットルグリップと、グリップラバーを取り付けます。
5. ソケットキャップスクリューSにリテーナーS、ラバーワッシャの順で組み付け、グリップカウルの写真A部の穴に外側より通します。
グリップカウル (R) を通したスクリューには、ステ - L (R) の『SPECIAL PARTS TAKEGAWA』刻印のある面が、グリップカウル外側を向く様に長穴部を通し、フランジロックナットにて仮止めして下さい。
同様にグリップカウル (L) には、ステ - L (L) を組み合わせて下さい。
また、ステ - L は、グリップカウルの内側に取付く様にして下さい。



6. ソケットキャップスクリューSにリテーナーS、ラバーワッシャの順で組み付け、グリップカウルの写真B部の穴に通します。次に、グリップカウル (R) 側には、ステ - S (R) の長穴部を通し、グリップカウル (L) 側には、ステ - S (L) の長穴部を通して、それぞれフランジロックナットにて仮止めして下さい。
ステ - S は、グリップカウルの内側に取付く様にし、またこの時、ステ - の折れ曲がり部が下側を向く様に取付けて下さい。



7. ソケットキャップスクリューLに、リテーナーLを通して組み付け、グリップカウルに取り付けたステ - L の穴に通し、ハンドルエンドカラー、ストップラバー、フランジナットの順に組み付け、ストップラバーに当たるまでフランジナットを手で仮締めします。
この時、フランジナットのフランジ側がストップラバー側を向く様に取付けて下さい。
8. ハンドルバーの両端に、仮組みしたグリップカウルのストップラバー部から差し込み、ステ - S 穴部をミラーのネジ部にてミラーと共に仮止めして下さい。
9. ソケットキャップスクリューLを、ハンドルエンドカラーがハンドルバーから抜けなくなるまで締め込みます。
10. グリップを握った状態及び、ブレーキレバーを握った状態でグリップカウルが手に接触することの無い様、グリップカウルの位置を決め、仮止めしたボルト、ナット、ミラーを締め付け固定して下さい。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
 $T = 5 \text{ N} \cdot \text{m} (0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
11. 取り付け後、スロットルグリップラバーに開けた穴と、ハンドルエンドカラーが干渉して、スロットルグリップの動きを妨げないか点検して下さい。
干渉がある場合は、スロットルが開いたまま戻らない等の原因になり非常に危険ですので、必ず穴径を大きくするなどして、スロットルグリップがスムーズに動く様にして下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
URL <http://www.takegawa.co.jp>